

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社
 コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 武藤 昌三

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	48,928	4.8	△140	—	△183	—	113	—
26年3月期第3四半期	46,691	4.2	△166	—	△362	—	△290	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,815百万円 (111.7%) 26年3月期第3四半期 857百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	0.77	—
26年3月期第3四半期	△1.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
27年3月期第3四半期	88,850	—	26,457	—	29.8
26年3月期	89,024	—	25,585	—	28.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 26,457百万円 26年3月期 25,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	2.3	2,700	11.8	2,200	5.1	1,500	8.5	10.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	148,945,611 株	26年3月期	148,945,611 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	242,440 株	26年3月期	231,554 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	148,710,061 株	26年3月期3Q	148,729,151 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	
四半期連結包括利益計算書	7
【第3四半期連結累計期間】	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

※ (別添資料) 平成27年3月期〔2014年度〕 第3四半期決算補足説明資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)における当社グループを取り巻く経営環境は、海外においては米国では堅調な成長がみられ、中国も成長の速度を鈍らせているとはいえ、全体としては緩やかに経済が拡大いたしました。国内においては、輸出環境の改善を背景に企業収益が上向く中で設備投資が緩やかに増加基調にあるなど、回復傾向で推移いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては489億28百万円(前年同四半期比4.8%増)となりました。損益面につきましては、営業損失は1億40百万円(前年同四半期は営業損失1億66百万円)、経常損失は1億83百万円(前年同四半期は経常損失3億62百万円)となり、四半期純利益は1億13百万円(前年同四半期は四半期純損失2億90百万円)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、サーボアクチュエータが減少したものの、航空機用電装品、プリンタが増加したため、事業全体の売上高は228億88百万円(前年同四半期比10.6%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は4億95百万円(前年同四半期は営業利益4億3百万円)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、自動車用試験装置が減少したものの、社会システム(官公庁向け電気設備)、振動機が増加したため、事業全体の売上高は152億47百万円(前年同四半期比1.3%増)となりました。損益面につきましては、営業損失は5億57百万円(前年同四半期は営業損失5億54百万円)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、半導体搬送システムの設置工事等が減少したため、事業全体の売上高は107億92百万円(前年同四半期比1.4%減)となりました。損益面につきましては、営業損失は36百万円(前年同四半期は営業利益7百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は888億50百万円となり、前連結会計年度末より1億73百万円減少いたしました。これは、主として現金及び預金が31億60百万円、受取手形及び売掛金が21億42百万円それぞれ減少したこと、たな卸資産が37億90百万円、投資有価証券が12億53百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は623億93百万円となり、前連結会計年度末より10億45百万円減少いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が20億59百万円、未払法人税等が10億64百万円それぞれ減少したこと、流動負債その他が14億38百万円、改正退職給付会計基準等の適用により退職給付に係る負債が4億65百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は264億57百万円となり、前連結会計年度末より8億71百万円増加いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が7億77百万円、退職給付に係る調整累計額が7億74百万円それぞれ増加したこと、改正退職給付会計基準等の適用及び配当金の支払等により利益剰余金が8億27百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は概ね予想通りに推移しており、平成26年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の前平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が759百万円増加し、利益剰余金が495百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,174	5,014
受取手形及び売掛金	24,590	22,448
商品及び製品	1,158	1,228
仕掛品	9,477	12,709
原材料及び貯蔵品	5,048	5,537
その他	2,435	2,578
貸倒引当金	△43	△23
流動資産合計	50,842	49,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,922	10,788
土地	14,725	14,748
その他(純額)	3,396	3,449
有形固定資産合計	29,045	28,987
無形固定資産	219	412
投資その他の資産		
投資有価証券	6,127	7,381
その他	2,850	2,629
貸倒引当金	△61	△53
投資その他の資産合計	8,917	9,957
固定資産合計	38,181	39,357
資産合計	89,024	88,850

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,321	14,262
短期借入金	17,776	18,019
未払法人税等	1,135	70
受注損失引当金	141	243
その他	6,731	8,170
流動負債合計	42,105	40,765
固定負債		
長期借入金	13,702	13,623
役員退職慰労引当金	76	59
環境対策引当金	317	317
退職給付に係る負債	4,049	4,515
その他	3,187	3,112
固定負債合計	21,334	21,628
負債合計	63,439	62,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	11,384	10,556
自己株式	△59	△61
株主資本合計	21,934	21,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,716	2,493
繰延ヘッジ損益	△3	△36
土地再評価差額金	3,639	3,639
為替換算調整勘定	227	410
退職給付に係る調整累計額	△1,930	△1,155
その他の包括利益累計額合計	3,650	5,351
純資産合計	25,585	26,457
負債純資産合計	89,024	88,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	46,691	48,928
売上原価	36,936	38,988
売上総利益	9,754	9,939
販売費及び一般管理費	9,921	10,080
営業損失(△)	△166	△140
営業外収益		
受取利息及び配当金	90	112
為替差益	—	93
その他	88	62
営業外収益合計	179	268
営業外費用		
支払利息	271	238
その他	103	73
営業外費用合計	374	311
経常損失(△)	△362	△183
特別利益		
補助金収入	—	289
特別利益合計	—	289
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△362	106
法人税等	△71	△7
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△290	113
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△290	113

四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△290	113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	985	777
繰延ヘッジ損益	△0	△33
為替換算調整勘定	163	182
退職給付に係る調整額	—	774
その他の包括利益合計	1,148	1,701
四半期包括利益	857	1,815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	857	1,815
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機 器	パ ワ ー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リ ン グ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,693	15,051	10,946	46,691	—	46,691
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,153	1,072	2,285	4,511	△ 4,511	—
計	21,847	16,123	13,232	51,203	△ 4,511	46,691
セグメント利益又は損失(△)	403	△ 554	7	△ 143	△ 23	△ 166

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機 器	パ ワ ー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リ ン グ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,888	15,247	10,792	48,928	—	48,928
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,584	1,376	2,161	5,122	△ 5,122	—
計	24,472	16,623	12,954	54,050	△ 5,122	48,928
セグメント利益又は損失(△)	495	△ 557	△ 36	△ 97	△ 42	△ 140

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

平成27年3月期〔2014年度〕 第3四半期決算補足説明資料(連結)

平成27年2月6日

シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2013年度	2014年度	前年同期比増減	増減率
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B)-(A)	
売上高		46,691	48,928	2,236	4.8 %
営業利益	(%)	△0.4%	△0.3%	0.1%	
		△ 166	△ 140	26	-
経常利益	(%)	△0.8%	△0.4%	0.4%	
		△ 362	△ 183	178	-
当期純利益	(%)	△0.6%	0.2%	0.8%	
		△ 290	113	404	-

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2013年度	2014年度	前年同期比増減	増減率
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B)-(A)	
モーション機器	売上高	20,693	22,888	2,194	10.6 %
	営業利益	403	495	91	22.6 %
パワーエレクトロニクス機器	売上高	15,051	15,247	196	1.3 %
	営業利益	△ 554	△ 557	△ 2	-
サポート&エンジニアリング	売上高	10,946	10,792	△ 154	△ 1.4 %
	営業利益	7	△ 36	△ 43	-
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△ 23	△ 42	△ 19	-
合計	売上高	46,691	48,928	2,236	4.8 %
	営業利益	△ 166	△ 140	26	-

(2) 受注高

(単位:百万円)

	2013年度 第3四半期累計(A)	2014年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	22,143	22,936	793	3.6 %
パワーエレクトロニクス機器	18,736	21,793	3,057	16.3 %
サポート&エンジニアリング	14,664	16,495	1,831	12.5 %
合計	55,544	61,226	5,681	10.2 %

(3) 受注残高

(単位:百万円)

	2013年度 第3四半期累計(A)	2014年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	16,880	16,051	△ 828	△ 4.9 %
パワーエレクトロニクス機器	12,155	15,736	3,581	29.5 %
サポート&エンジニアリング	9,892	11,545	1,653	16.7 %
合計	38,928	43,334	4,406	11.3 %

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2013年度 第3四半期累計(A)	2014年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
海外売上高	9,664	9,571	△ 92	△ 1.0 %
海外売上高比率(%)	20.7%	19.6%	△1.1%	

4. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2013年度 第3四半期累計(A)	2014年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
設備投資	2,234	1,619	△ 614	△ 27.5 %
減価償却費	1,566	1,555	△ 11	△ 0.7 %
研究開発費	1,452	1,503	51	3.5 %